

Minami Kyushu University Junior college Syllabus

シラバス年度	2024年度	開講キャンパス	宮崎キャンパス	開設学科	国際教養学科				
科目名称	コンピュータ医療事務				授業形態	講義			
科目コード	531106	単位数	2単位	配当学年	2	実務経験教員	○	アクティブ ラーニング	
担当教員名	上水流 彩子						ICT活 用		
授業概要	<p>医療現場におけるカルテ及び伝票入力業務を行うための資格として医事オペレータ資格があります。本講座は、その技術・知識を養い医療機関特有のコンピュータスキルの修得を目指します。試験合格者に付与する称号は、メディカルオペレータとなります。</p> <p>授業では、医療機関で使用している医事システムを使用しながら講義を実施します。一年次に学習した医療事務の知識を活用しながら正確に入力することを目指します。到達目標に達成するまで指導するとともに、学生からの質問を促し、理解度を確認しながら授業を進めていきます。</p>								
関連する科目	医療事務								
授業の進め方 と方法	<p>授業では、コンピュータを使用しながら講義を実施します。様々な診断料や外来症例、入院症例の特有的な伝票の入力方法を学びます。到達目標に達成するまで指導するとともに、学生からの質問を促し、理解度を確認しながら授業を進めていきます。</p>								
授業計画 【第1回】	<p>オリエンテーション ・ 授業内容の説明 ・ 資格試験の内容と取得可能な資格の説明 医事システムの基本操作 新患受付：基本症例 1 病名登録：基本症例 1 外来会計入力：基本症例 1</p>								
授業計画 【第2回】	<p>新患受付：基本症例 2 病名登録：基本症例 2 外来会計入力：基本症例 2 新患受付：基本症例 3～8 病名登録：基本症例 3～8</p>								
授業計画 【第3回】	<p>外来会計入力：基本症例 3～4</p>								
授業計画 【第4回】	<p>外来会計入力：基本症例 5～6</p>								
授業計画 【第5回】	<p>外来会計入力：基本症例 7～8</p>								
授業計画 【第6回】	<p>新患受付：基本症例 9～13 病名登録：基本症例 9～13 外来会計入力：基本症例 9～10</p>								
授業計画 【第7回】	<p>外来会計入力：基本症例 11～13</p>								
授業計画 【第8回】	<p>新患受付：基本症例 14～16 病名登録：基本症例 14～16 入院基本登録：基本症例 14～16</p>								
授業計画 【第9回】	<p>入院会計入力：基本症例 14～16</p>								
授業計画 【第10回】	<p>新患受付：練習症例 17～18 病名登録：練習症例 17～18 外来会計入力：練習症例 17～18</p>								

授業計画 【第11回】	新患受付：練習症例19～23 病名登録：練習症例19～23 外来会計入力：練習症例19～23
授業計画 【第12回】	新患受付：練習症例24～25 病名登録：練習症例24～25 入院基本登録：練習症例24～25 入院会計入力：練習症例24～25
授業計画 【第13回】	新患受付：練習症例26～29 病名登録：練習症例26～29 外来会計入力：練習症例26～29
授業計画 【第14回】	修了試験 レセプト発行
授業計画 【第15回】	新患受付：練習症例30～33 病名登録：練習症例30～33 外来会計入力：練習症例30～33 試験対策
授業の到達目標	点数表の入ったパソコンを利用して、カルテの入力およびレセプト作成・発行ができるようになる。 『医事オペレータ技能認定試験』に合格する。
学修成果との関連	3. 現代社会に関する基本的知識を有する。／6. 地域社会への貢献に必要な知識・技能を有する。
授業時間外学習【予習】	医事システムを使用する学習となりますので、予習よりも復習に重点をおきます。
授業時間外学習【復習】	オペレーションマニュアルの余白に解説、入力方法を記入することで、理解度を深め、次回の入力に活かせるようにします。
課題に対する フィードバック	オペレーションマニュアルの余白に解説、入力方法を記入し講義内容の定着を図ります。学生の理解不足箇所が確認できた場合は講義中に同一又は類似の内容を繰り返し行ないます。
評価方法・基準	認定試験 70% 医科知識の習得度 20% 授業態度 10%
テキスト	一般社団法人 日本医療教育財団認定教材
参考書	特になし
備考	企業において実務経験を有する講師が本授業を担当します。